The 31st Japan Wind Orchestra and Ensemble Competition

2025（第31回）

日本管楽合奏コンテスト

文部科学大臣賞

文部科学大臣賞は小学生部門・中学生Ｓ／Ａ／Ｂ部門・高校生Ｓ／Ａ／Ｂ部門
７部門の最優秀グランプリ賞受賞団体に授与されます

日本管楽合奏コンテスト
THE JAPAN WIND ORCHESTRA
AND ENSEMBLE COMPETITION
Since 1995

全国大会

2025 年 10 月 25 日（土）	中学生Ｂ部門
2025 年 10 月 26 日（日）	高校生Ｂ部門
2025 年 11 月　1 日（土）	中学生Ａ部門
2025 年 11 月　2 日（日）	小学生部門
2025 年 11 月　3 日（月・祝）	高校生Ａ部門

会場　文京シビックホール 大ホール（東京都文京区春日 1-16-21）

2025 年 11 月　9 日（日）　中学生Ｓ部門・高校生Ｓ部門

会場　尚美バリオホール（東京都文京区本郷 4-15-9）

主　　催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会
共　　催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会
後　　援：文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟
特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校
協　　賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、野中貿易株式会社、株式会社音楽之友社、株式会社フォトライフ、
（予　定）　ブレーン株式会社、株式会社図書出版、株式会社ジェネレックジャパン、昭和音楽大学　他

共通目的事業・助成事業 SARTRAS

一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）
本事業は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）
の共通目的基金の助成を受け実施されています。

The 31st Japan Wind Orchestra and Ensemble Competition

2025（第31回）日本管楽合奏コンテスト

開催趣旨

公益財団法人日本音楽教育文化振興会は、管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うと共に音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯教育における我が国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的としています。
その一環として、以下の目的に沿って「日本管楽合奏コンテスト」を開催いたします。
①「独自のサウンド」の研究を行う。
②管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・声楽・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。
③時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。
④全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

大会役員

大会顧問	鈴木　隼人（衆議院議員）
大会顧問	煙山　　力（元文京区長）
大会会長	赤松　昌代（公益財団法人日本音楽教育文化振興会会長）
大会副会長	小澤　俊朗（一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事長）
運営委員長	石田　修一（一般社団法人日本管打・吹奏楽学会副理事長）
運営副委員長	後藤　　洋（一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事）

選考日程

予選審査会　2025 年　9 月 22 日（月）～　9 月 26 日（金）＜非公開＞
全国大会　2025 年 10 月 25 日（土）　中学生Ｂ部門
2025 年 10 月 26 日（日）　高校生Ｂ部門
2025 年 11 月　1 日（土）　中学生Ａ部門
2025 年 11 月　2 日（日）　小学生部門
2025 年 11 月　3 日（月・祝）　高校生Ａ部門
会場：文京シビックホール 大ホール
2025 年 11 月　9 日（日）　中学生Ｓ部門・高校生Ｓ部門
会場：尚美バリオホール
※中学生・高校生（各Ｓ部門）は、前半・後半の入れ替え入場制とし、表彰式は後半終了後に行います。

全国大会表彰内容

審査規定により、小学生部門、中学生・高校生の各部門にそれぞれ下記の各賞が贈られます。

◆文部科学大臣賞	小学生部門、中学生・高校生（各Ｓ・Ａ・Ｂ部門）の最優秀グランプリ賞受賞団体に授与。
◆最優秀グランプリ賞	小学生部門、中学生・高校生（各Ｓ・Ａ・Ｂ部門）の最高位の団体に授与。
◆最優秀準グランプリ賞	小学生部門、中学生・高校生（各Ｓ・Ａ・Ｂ部門）の最高位に次ぐ団体に授与。
◆最優秀賞	小学生部門、中学生・高校生（各Ｓ・Ａ・Ｂ部門）の上位団体に授与。
◆優秀賞	小学生部門、中学生・高校生（各Ｓ・Ａ・Ｂ部門）の上記賞以外の団体に授与。
◆審査員特別賞	小学生部門、中学生・高校生（各Ｓ・Ａ・Ｂ部門）の出場団体の中より審査員が選考した団体に授与。
◆ヤマハ賞	株式会社ヤマハミュージックジャパンが独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ１団体に授与。
◆野中貿易賞	野中貿易株式会社が独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ１団体に授与。
◆ブレーン賞	ブレーン株式会社が独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ１団体に授与。
◆フォトライフ賞	株式会社フォトライフが独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ１団体に授与。
◆ジェネレックジャパン賞	株式会社ジェネレックジャパンが独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ１団体に授与。
◆バンドジャーナル賞	バンドジャーナル編集部が独自の視点から選考を行い、各Ｓ・Ａ部門のそれぞれ１団体に授与。

【特別演奏及び特別表彰】
文部科学大臣賞及び最優秀グランプリ賞を授与した小学生部門、中学生・高校生（各Ａ・Ｂ部門）の団体に、翌年の日本管楽合奏コンテストにおいて、その栄誉ある功績を顕彰し、特別演奏及び特別表彰（大会創設者 赤松憲樹賞）の機会を設けます。

参加内容

●参加部門●

（1）**小学生部門**

小学校に在籍の児童によって構成された団体とし、複数による合同での参加も可とする。

（2）**中学生（S・A・B）部門**

小学校・中学校に在籍の生徒・児童によって構成された団体とし、複数による合同での参加も可とする。

（3）**高校生（S・A・B）部門**

小学校・中学校・高等学校に在籍の生徒・児童によって構成された団体とし、複数による合同での参加も可とする。

※同一団体及び同一人物の本コンテストにおける複数部門の参加を認めない。

●参加人数●

（1）小学生部門：参加人数は自由とする。

（2）中学生／高校生：**S部門（3名以上 15 名まで）／A部門（16 名以上 35 名まで）／B部門（36 名以上）**

※申込書に記載された参加人数が全国大会の参加人数とする。

●編　　成●

木管楽器・金管楽器・打楽器を中心とした自由な編成とする。（管楽器が参加人数の過半数を占めていること）

●演 奏 曲●

（1）A部門・B部門（中学生・高校生）は、8分以内の任意の曲とする。

（2）小学生部門・S部門（中学生・高校生）は、7分以内の任意の曲とする。

※予選審査会・全国大会ともに同一曲とし、演奏時間を超えた場合は審査対象外とする。

※楽曲を編曲する場合は必ず出版社または作曲者から編曲許諾書を取得すること。

※演奏する曲目の録音に著作権処理が必要な場合は必ず許諾を得て行うこと。

●審査方法●

音源（CD）による予選審査会を経て、全国大会にて入賞を決定します。

※音源（CD）は、提出時より過去6ヶ月以内に演奏録音されたものとする。

※音源（CD）は、必ず試聴して正しく録音されていることを確認して下さい。

※このコンテストの予選審査は、指揮者・団体名を伏せ、審査を行います。当然、演奏団体のこれまでの実績等は審査員にはわかりません。純粋に録音された「音楽」だけで審査しております。従って「録音」の状態によって、多少の優劣の差が出てくる場合もあります。なお、予選審査の団体数は非公開とします。

●結果発表●

ホームページにて全国大会の出場団体及び出演順を発表します。

※予選審査会の結果及び審査講評用紙は送付します。

※全国大会の出演順は、申込書に記載された参加人数をもとに、大会運営委員会において抽選を行い決定する。

●参 加 料●

1団体　15,000 円（税込）**9月 17 日（水）までに必ず団体名にて下記振込先へお振込み下さい。（振込控の団体名で入金確認します）**

■振込先：三井住友銀行　小石川支店　普通預金　3627094

公益財団法人日本音楽教育文化振興会　日本管楽合奏コンテスト事務局

※参加料が振り込まれていない場合は審査対象外となります。また一度振り込まれた参加料は返金いたしませんのでご注意下さい。

●申込方法●

参加希望団体は、下記3点を、**2025 年8月 25 日（月）～9月 18 日（木）の受付期間内に送付先までお送り下さい。**

- **申込書及び編成表（録音時の楽器編成及びセッティング図）**
- **音源**（CD には団体名、曲名を必ずご記入下さい。CD は返却いたしません）
- **参加料の振込控コピー**

※9月 18 日（木）必着のこと。（期日が過ぎた場合は受付不可）

お問い合わせ・送付先

公益財団法人日本音楽教育文化振興会　日本管楽合奏コンテスト事務局

〒 113-0033　東京都文京区本郷 4-15-9　TEL：03-3814-2977　FAX：03-3814-3302

URL：www.jmecps.or.jp/　　E-mail：jmecps@jmecps.or.jp　電話受付：月～金　12:00 ～ 18:00 まで

ホームページはこちら

2024（第30回）日本管楽合奏コンテスト

＜最優秀賞・特別賞 受賞団体紹介＞

◆小学生部門◆
□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
五福風流街ウインズ
□最優秀賞
鯖江市神明小学校、水戸市立常磐小学校、伊達市立伊達小学校、
武蔵野市立第三小学校、世田谷区立千歳小学校、武蔵野市立第一小学校、
習志野市立東習志野小学校、五福風流街ウインズ、
王寺ジュニアバンド・ハルモ、市川市立大洲小学校、
池田市立呉服小学校
□審査員特別賞
習志野市立東習志野小学校、王寺ジュニアバンド・ハルモ
□ブレーン賞
柏市立柏の葉小学校
□フォトライフ賞
おいらせ町立木ノ下小学校
□ヤマハ賞
共和キッズ吹奏楽団
□ジェネレックジャパン賞
文京区立窪町小学校

◆中学生Ｓ部門◆
□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
足立区立伊興中学校
□最優秀賞
太田市立太田中学校、浜田市立金城中学校、甲州市立塩山北中学校、
亀岡市立大成中学校、足立区立伊興中学校、旭川市立春光台中学校、
市原市立姉崎中学校
□審査員特別賞
浜田市立金城中学校
□バンドジャーナル賞
出雲市立斐川東中学校
□ブレーン賞
神戸市立吉田中学校
□フォトライフ賞
境港市立第三中学校
□ヤマハ賞
久喜市立太東中学校
□ジェネレックジャパン賞
木古内町立木古内中学校

◆中学生Ａ部門◆
□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
青梅市立第三中学校
□最優秀賞
春日部共栄中学校、松戸市立小金南中学校、三郷市立早稲田中学校、
香芝市立香芝中学校、青梅市立第三中学校、宇都宮市立陽南中学校、
真岡市立真岡東中学校、徳之島町立亀津中学校、湯沢市立湯沢南中学校、
福生市立福生第二中学校、市川市立第七中学校、松戸市立第六中学校
□審査員特別賞
真岡市立真岡東中学校、松戸市立第六中学校
□バンドジャーナル賞
大阪市立城東中学校
□ブレーン賞
古河市立古河第一中学校
□フォトライフ賞
姫路市立香寺中学校
□ヤマハ賞
深川市立深川中学校
□ジェネレックジャパン賞
燕市立分水中学校

◆中学生Ｂ部門◆
□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
柏市立酒井根中学校
□最優秀賞
朝霞市立朝霞第一中学校、相模原市立田名中学校、山形市立第六中学校、
船橋市立海神中学校、松戸市立小金中学校、北斗市立上磯中学校、
尾張旭市立東中学校、横浜市立田奈中学校、名古屋市立神丘中学校、
柏市立酒井根中学校
□審査員特別賞
船橋市立海神中学校、松戸市立小金中学校
□ブレーン賞
横浜市立篠原中学校
□フォトライフ賞
出雲市立浜山中学校
□ヤマハ賞
京田辺市立大住中学校
□ジェネレックジャパン賞
東海大学付属相模高等学校中等部
□観客投票最多賞
山形市立第六中学校（前半の部）、尾張旭市立東中学校（後半の部）

◆高校生Ｓ部門◆
□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
三重県立白子高等学校
□最優秀賞
千葉県立東金高等学校、福島県立相馬総合高等学校、駒澤大学高等学校、
山形県立鶴岡工業高等学校、三重県立白子高等学校、
幸福の科学学園関西中学校・高等学校、
東日本国際大学附属昌平中学・高等学校
□審査員特別賞
幸福の科学学園関西中学校・高等学校
□バンドジャーナル賞
北海道檜山北高等学校
□ブレーン賞
京都翔英高等学校
□フォトライフ賞
広島桜が丘高等学校
□ヤマハ賞
江の川学園石見智翠館高等学校
□ジェネレックジャパン賞
千葉県立一宮商業高等学校

◆高校生Ａ部門◆
□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
東海大学菅生高等学校
□最優秀賞
水戸女子高等学校、北海道栄高等学校、鶴岡東高等学校、
国本女子中学校・高等学校、東海大学付属市原望洋高等学校、
聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校、東海大学菅生高等学校、
埼玉県立入間向陽高等学校、埼玉県立越谷北高等学校、
千葉県立船橋啓明高等学校、日本福祉大学付属高等学校、
埼玉県立三郷北高等学校
□審査員特別賞
国本女子中学校・高等学校、埼玉県立三郷北高等学校
□バンドジャーナル賞
千葉県立東葛飾高等学校
□ブレーン賞
伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校後期課程
□フォトライフ賞
北海道深川西高等学校
□ヤマハ賞
東邦高等学校
□ジェネレックジャパン賞
相洋高等学校

◆高校生Ｂ部門◆
□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
大阪桐蔭高等学校
□最優秀賞
富山県立富山工業高等学校、千葉県立小金高等学校、
北海道旭川商業高等学校、昭和学院高等学校、習志野市立習志野高等学校、
聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校、柏市立柏高等学校、
京都精華学園高等学校、原田学園鹿児島情報高等学校、京都両洋高等学校、
安城学園高等学校、春日部共栄高等学校、大阪桐蔭高等学校
□審査員特別賞
柏市立柏高等学校、春日部共栄高等学校
□ブレーン賞
大成女子高等学校
□フォトライフ賞
旭川実業高等学校
□ヤマハ賞
千葉県立千葉商業高等学校
□ジェネレックジャパン賞
千葉県立国府台高等学校
□観客投票最多賞
聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校（前半の部）、石川県立金沢桜丘高等学校（後半の部）

◆特別演奏及び特別表彰◆
小学生部門：船橋市立西海神小学校
中学生Ａ部門：松戸市立第四中学校
中学生Ｂ部門：市川市立第三中学校
高校生Ａ部門：東海大学付属高輪台高等学校
高校生Ｂ部門：千葉県立幕張総合高等学校

2025（第31回）日本管楽合奏コンテスト
＜申込書＞

2025 年　　月　　日

（ふりがな） 団 体 名	※正式名称を記入して下さい。		
代 表 者 （学校長または団体代表者）			印 （代表者印または担当者印）
担 当 者 （顧問または団体事務担当者）	携帯番号：		
所 在 地	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail	※必ずご記入下さい。		
（ふりがな） 指揮者名		参加人数	※指揮者は除く
参加部門 （いずれかに○を付けて下さい。）	小学生　中学生Ｓ　中学生Ａ　中学生Ｂ 高校生Ｓ　高校生Ａ　高校生Ｂ		
曲　　目			
作 曲 者		編 曲 者	
出 版 社		演奏時間	

※楽曲を編曲する場合は必ず出版社または作曲者から編曲許諾書を取得すること。
※演奏する曲目の録音に著作権処理が必要な場合は必ず許諾を得て行うこと。

＊全国大会出場団体として選ばれた場合、全国大会に（いずれかに○を付けて下さい。）

参加します　　・　　参加しません

※裏の編成表のご記入も忘れずに。

録音時のセッティング図を記入して下さい。	楽器編成	
	楽 器 名	人数